

写真展 東北

いのち ・ 食 ・ 自然 ・ ひとびと

東北の農業、漁業、畜産業など自然豊かな食(いのち)を育む現場、生産者の思いにふれ、そこで生きる人々の姿を、生産物と共に我々消費者に届ける「東北食べる通信」。

2015年からカメラ片手に東北六県を走り回るスタッフの一人、佐賀市出身の山下雄登(26)は多くの感動に出逢いました。その中には 2011年3月11日発生の東日本大震災で壊滅的な被害に遭いながらも、懸命に歩む生産現場の人々の姿もありました。力強いいのち溢れる自然・文化・食・ひとびとの姿をファインダー越しに伝えます。

◆ 写真展・東北 ◆ 震災関連の絵本・書籍も展示します

日 時:平成30年3/10(土)~3/31(土) 11:30~16:00

※お休み 火・日曜日

場 所:カフェ 楠の森フィリエ 佐賀市城内 1-9-2

☎ 070-4704-4216

入場料:無料 駐車場:カフェ敷地内 3台

宮城県気仙沼市の「アンカー珈琲※1」の自家焙煎コーヒーと
オリジナルドーナツをお召上がり頂けます。(セットで450円)



(※1 東日本大震災で気仙沼の2店舗が全壊。現在は、宮城県内他で多くのファンに愛される店として営業中)



撮影者 山下雄登(やました ゆうと)

1991年(H3) 佐賀県佐賀市生まれ 岩手県花巻市在住
赤松小、附属中、佐賀西高校、横浜国立大卒業
幼い頃から、海、山、森などの自然、そして本にも親しむ。
高校まで続けた空手は初段。

大学1年時発生の東日本大震災では、個人でボランティア、
その後、全国47都道府県の大学生を被災地に送る「きっかけバス」運営メンバーとして被災地にかかわる。

大学卒業後、NPO 法人東北開墾(岩手県花巻市)のスタッフに。 現在「東北食べる通信」副編集長。